



Graduate School of Technology Management
Tokyo University of Agriculture and Technology

「法科大学院等専門職大学院教育推進プログラム」

Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology

文部科学省

第二回MOTシンポジウム パネルディスカッション

技術経営系専門職大学院協議会
会長 古川 勇二



パネルディスカッションの狙い

MOT人材がもたらすイノベーション
-日本型MOTを求めて-

- イノベーションの課題・体制と
MOT人材の必要性
- 研究から事業化の過程での
MOT人材の必然性
- 日本MOTスクールの欠陥と改善
- 日本型MOTに期待すること



マーケットクリエート時代の革新(久間他)

技術革新(Technology-Innovation)

+

経営革新(Management-Innovation)

エクサレントカンパニー



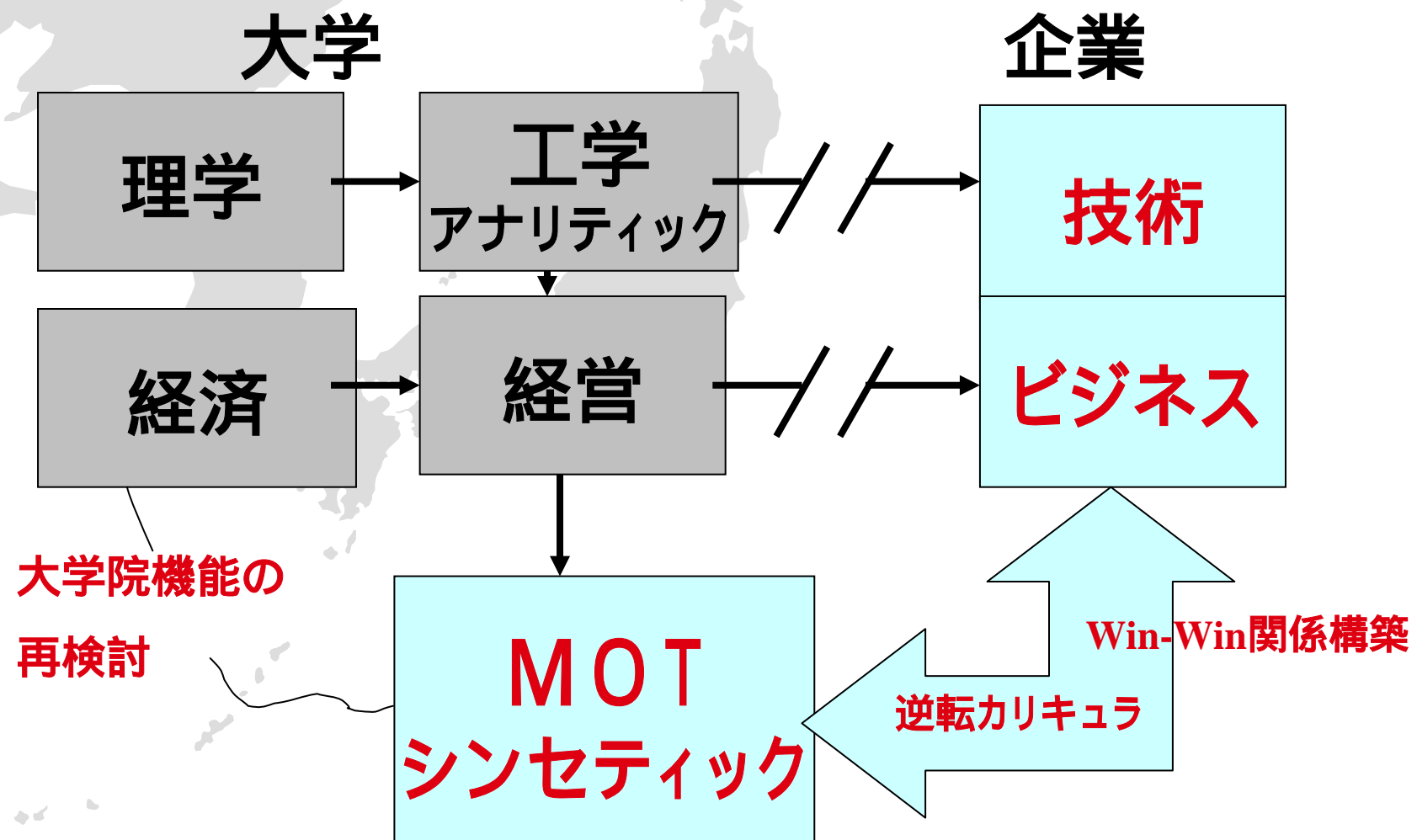
知価社会(Value Added Society)



技術革新(イノベーション) 経営革新(イノベーション)とは何か

- 吉川: 産業の軸心移動をもたらす。
開発と環境維持を両立するのも科学、しかし
この10年は逆の動き
- 久間: マーケット、プロダクト、プロセス革新、
ロードマップ、人材

技術・経営イノベーションにおける 大学の役割とMOT



吉川先生： 21世紀における日本の技術イノベーションの仕組み

大学

産業

従来の流れ

高度経済成長時代の
知識を流す道がなくなった

基礎的
科学技術知識
(20世紀よりもはるかに
豊富になった)

企業(製造業)
における製品化

新しい流れ

新しい産学連携
によって道を作る

大学、独法研究所、
企業の役割

伊佐山、久間
日本の「強み」
現実的な「仕組み」
オープンイノベーション
ロードマップ

世界的傾向
日本も同様

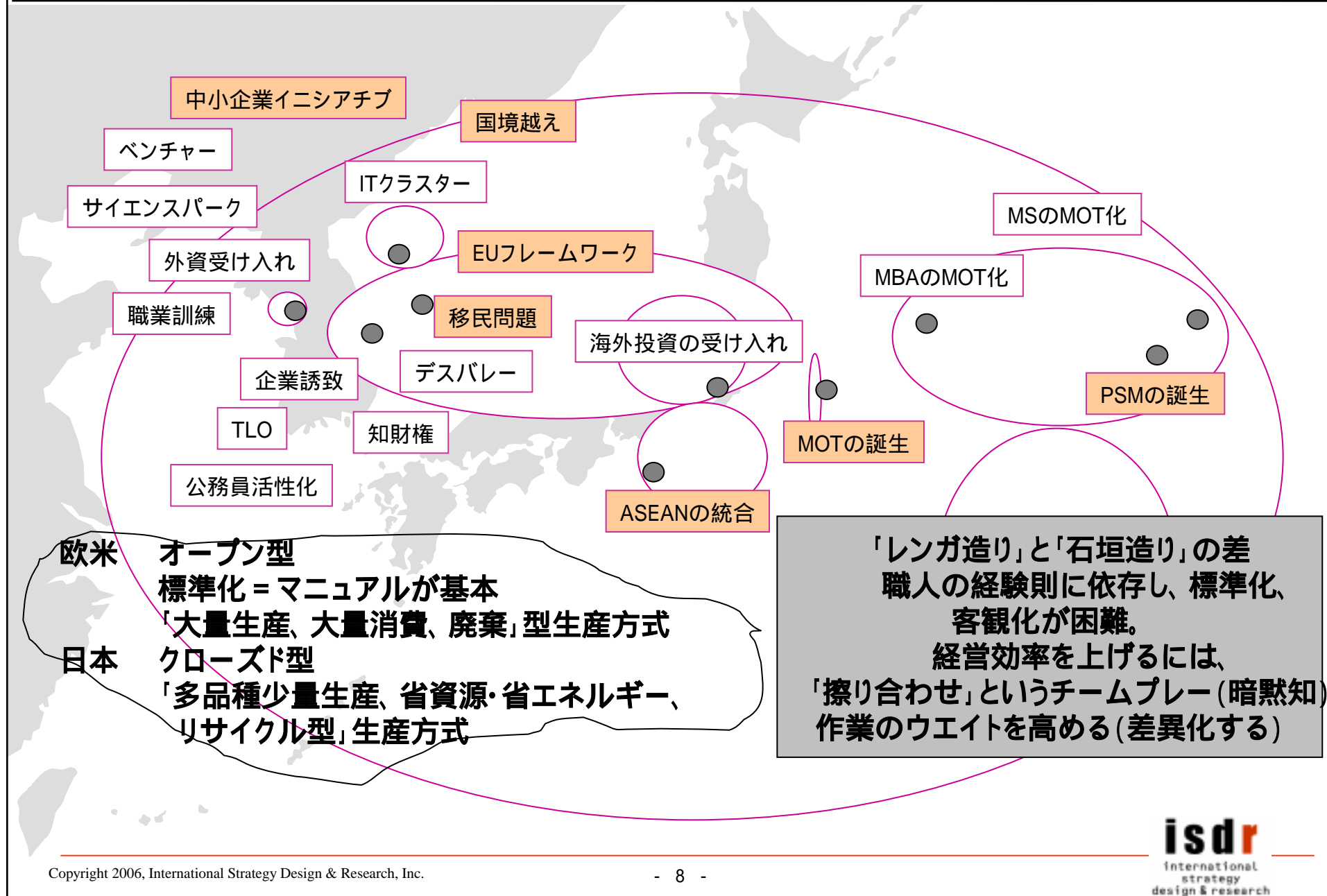
本格研究、
新しい人材：
MOT,
産業技術アーキテクト

上野
中小連携
中村
先端科学とものづくり融合

技術・経営イノベーションにおける MOT人材の必要性

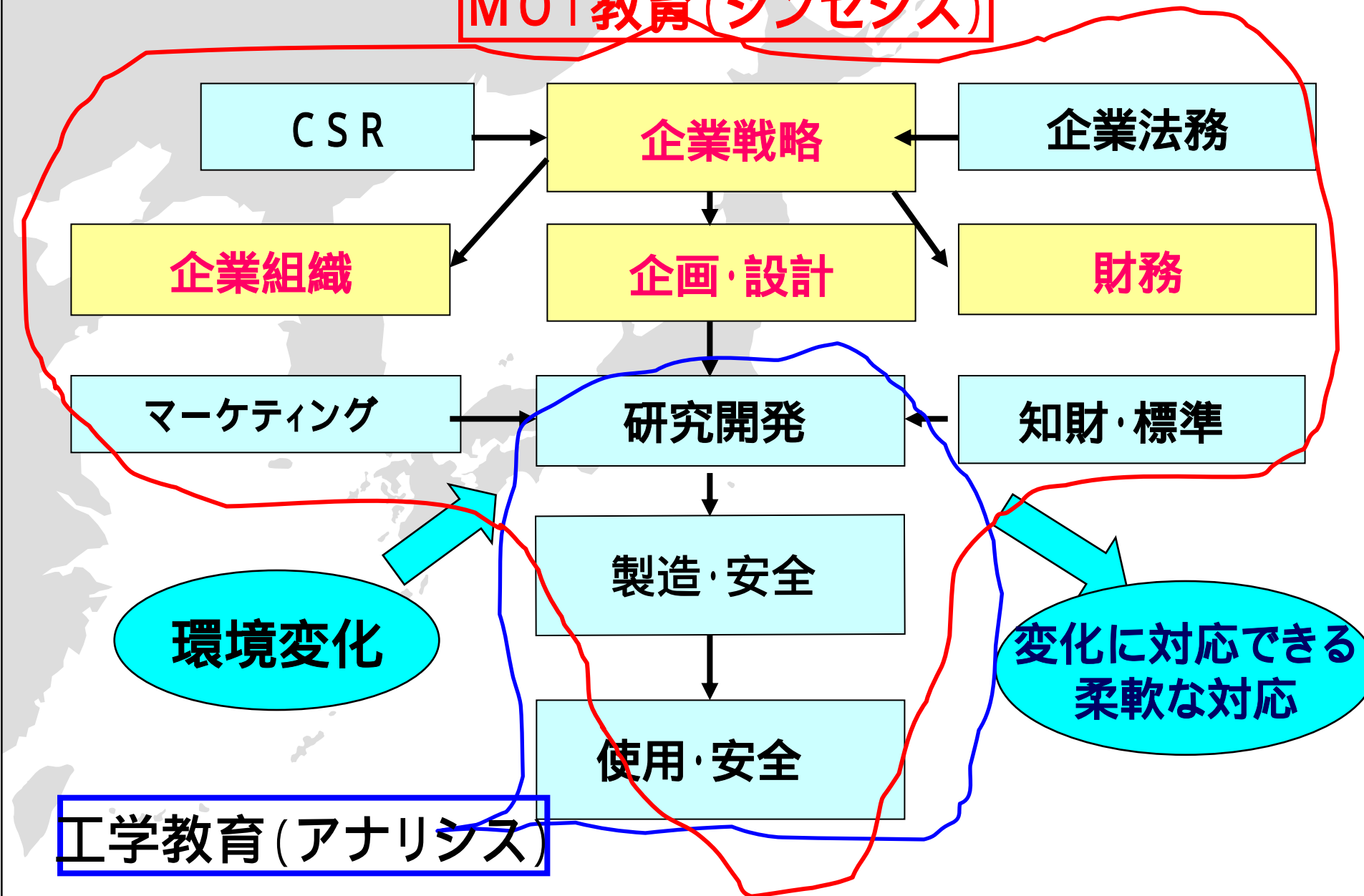
- 田中: 文科省として積極支援
- 吉川: 夢と現実間の悪夢を克服できるMOT、シンセシスで複数デシプリンが必然、産業技術アーキテクトは現場から出たMOT
- 伊佐山: トップの経験を積む、グローバル視点の涵養 MOT教育機関で対処するか
- 上野: 中小企業は技術経営のモデル

伊佐山、林先生:MOT大学院の世界動向





MOT教育(シンセシス)



伊佐山、久間、上野先生： MOT人材への要望

1. 基礎的な経営資質

正しい時代観を持つ

自他を客観的に評価する

実行し、結果に責任を持つ

2. 競争に生き残る条件(経営の応用能力)

「差別化」戦略を実践する

「グローバル化」戦略を実践する

自社の戦略に合致した思考

MOTに期待する人材教育

1. 急激な変化に対応できる柔軟性

2. 社内・社外と協力できる精神力

3. 専門分野に高い技術・技能

4. 中小企業の立場を理解

5. 素早く判断して行動できる行動力



技術イノベーションとは何か？

(1) 総合的技術改良により、

技術社会要望に応える：

Integrated Innovation (Linear Model)

(2) 科学的知見を基に、

従来に無い新技術を創出：

Scientific Innovation (Parallel Model)

IT, BT, NTなど



日本の技術イノベーションの強み

Integrated Innovation (Linear Model)

Scientific Innovation (Parallel Model)

+

作り込みの技能と技術の高さ(現場力)

中村提言



これからの技術イノベーション方法

技術傾向

巨大・システム化

複雑・微細化

NT, BT化

知能・デジタル化

大学等の技術シーズ

特色ある
連携努力を！

個企業の限界

上野
中小企業の作り込み技術

アライアンスによるシナジーイノベーション
Synergy Model



経営イノベーションとは何か

1. 変化する経済と世界を、
客観的に読み、判断し、柔軟に対応
2. 世界の中の日本企業
他との違いを押し出し、グローバルに展開
3. 社会的責任
企業利益を挙げ、社会を涵養できること
循環型社会への貢献



日本型
技術イノベーション
(改良型と科学型の
ミックス)

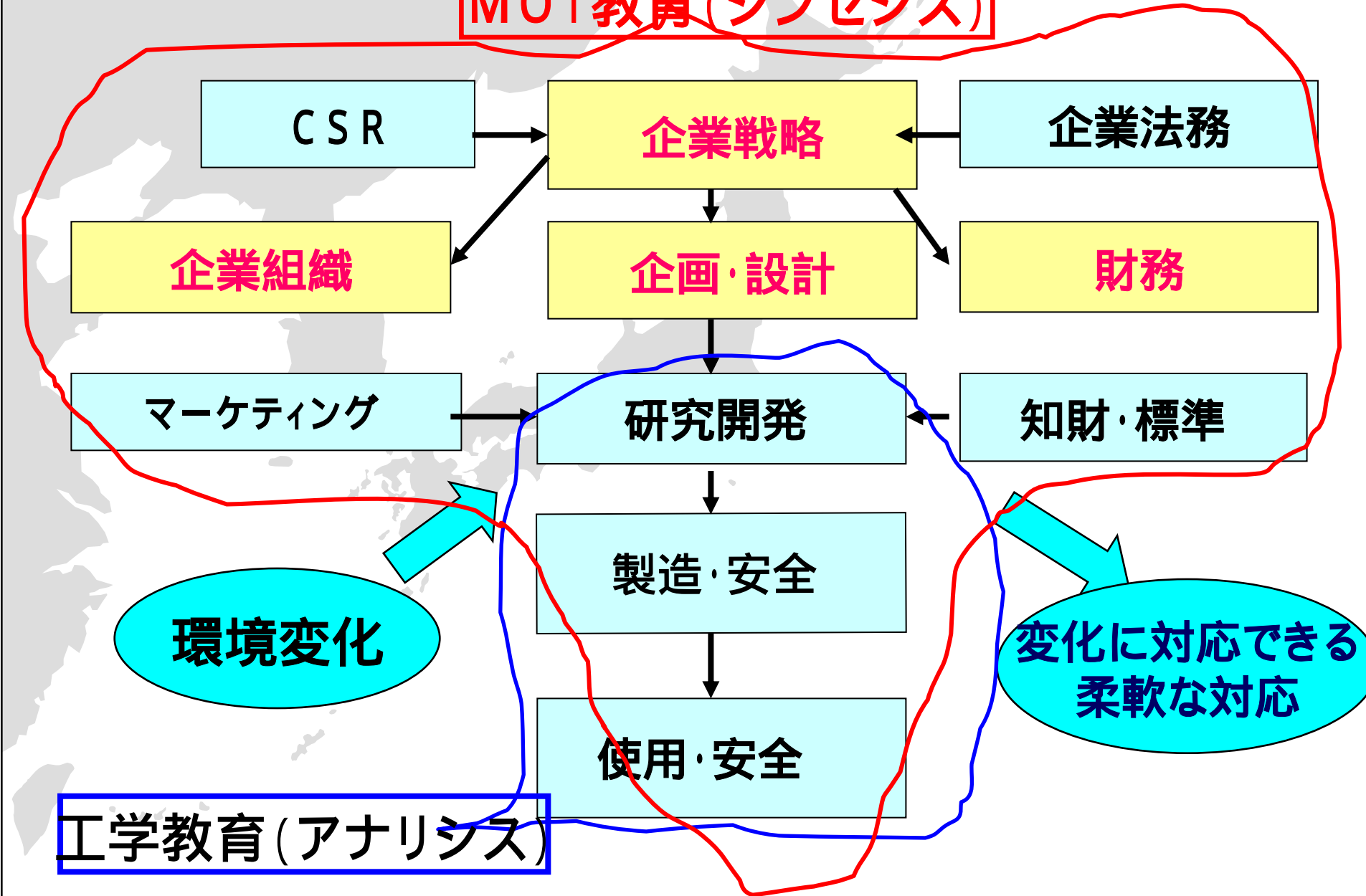
勿体無い意識

日本型
経営イノベーション
(技術蓄積、技術
ベース)

日本型MOT教育
(技術発の経営層)



MOT教育(シンセシス)





日本型MOTの
ディシプリン確立

文部科学省専門職大学院設置認可
技術経営系研究科

10大学

Network of
MOT Educ.

一般の工学系大学院
MOTコース

全国で数十コース
METI, MOTコンソ

我が国MOT教育
への波及

民間のMOT的研修

Network of
MOT

社会・企業におけるMOT / 技術経営情報
広義のMOT



御礼申しあげます

- 今回シンポジウムを財政支援いただいた文部科学省
- 前回シンポジウムを財政支援いただいた経済産業省
- 基調講演の吉川弘之先生
- パネリスト各位
- シンポジウムを取り纏められた東京農工大学中村昌允教授と各大学関係者
- 会議進行を引き受けていただいた(株)ケアブレインズ



Graduate School of Technology Management
Toyo University of Agriculture and Technology

「法科大学院等専門職大学院教育推進プログラム」

Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology

文部科学省

ご清聴ありがとうございました！



ご質問、ご意見は下記に
お願いします。

y-furuka@cc.tuat.ac.jp

MOT 技術経営系専門職大学院協議会
UNIVERSITIES 芝浦工大・早大・理科大・東工大・農工大
日本工大・山崎大・九州大・福岡技術科学大・新潟大

Japan Society for MOT
(Management Of Technology)